2025 年度 長岡大学シラバス

100 100 1								
授業科目名	情報ビジュアルデザイン (Information Visual Design)				担当教員		髙梨 俊彦 (タカナシ トシヒコ)	
2020-23 年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目	知識定着·確認型 AL
	2037-5-33-144	専門科目	選択	2 単位	3年次	後期	特性	
2024-25 年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目	知識定着·確認型 AL
	2437-5-33-083	専門科目	選択	2 単位	3年次	後期	特性	

① 授業のねらい・概要

Web ページを記述するための専用言語である HTML 言語の文法と機能、CSS の利用法、リスト、リンク、動画再生、フォームについて 学び、Web ページ作成に必要な基礎レベルの知識と技能を身につける。講義では、テキストの内容について解説を行った後に、コン ピュータを使ってテキストに記載された練習問題を解くことで知識の理解を高める。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

専門的知識・技能を活用する能力

③ 授業の進め方・指示事項

テキストの内容について解説を行った後に、コンピュータを使ってテキストに記載された練習問題を入力し Web ページを作成していく。テキストは必ず購入して持参すること。必ず復習を行い習ったところまでの練習問題は必ず完了させておくこと。学習課題の提示・提出は Google サイト・Google フォームを利用する。

また、2022年度以降の入学生は、各自のノートPC・LANケーブルを第1回目から持参すること。

④ 関連科目・履修しておくべき科目

特になし。ただし、メモ帳の操作、パソコン OS 操作が自由にできること。

⑤ テキスト (教科書) ※授業で使用する。

富士通エフ・オー・エム株式会社 (2024)『よくわかる はじめての HTML&CSS コーディング HTML Living Standard 準拠 (初版)』FOM 出版

- ⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。
- ⑦ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)

一つ一つの知識の積み重ねができるよう毎回復習用の課題を出題し、理解度を確認しながら授業を進めていく。

- ⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安
- (i) HTML の基本的なタグの記述ができる。
- (ii) 初級レベルの CSS ファイルの記述できる。
- (iii) 画像・動画を Web ページ内で表示ができる。

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	В	С	D
評価項目	到達目標を越えた レベルを達成して いる	到達目標を達成している	到達目標達成には やや努力を要する	到達目標達成には 努力を要する	到達目標達成には 相当の努力を要す る
(i) HTML のタグの 利用能力	自ら考えて HTML で マークアップして Web ページを作成で きる	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 せずに、HTMLの基本 的なタグの記述が できる	詳細な指示のもと、 一部参考書などを 参考にして、HTML の 基本的なタグの記 述ができる	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 し、HTMLの基本的な タグの記述ができ る	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 しても、HTMLの基本 的なタグの記述が できない
(ii) CSS の利用能力	自ら考えて、初級レベルのCSSファイルの記述ができる	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 せずに、初級レベル のCSSファイルの記 述ができる	詳細な指示のもと、 一部参考書などを 参考にして、初級レ ベルのCSSファイル の記述ができる	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 し、初級レベルの CSS ファイルの記述 ができる	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 しても、初級レベル のCSSファイルの記 述ができない
(iii) デザイン・レイ アウトの表現能力	レスポンシブWebデ ザインを考慮し、画 像・動画をWebペー ジ内で意図した位 置に表示ができる	画像・動画をWebページ内で意図した位置に表示ができる	詳細な指示のもと、 画像・動画をWebペ ージ内で表示がで きる	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 し、画像・動画を Web ページ内で表示が できる	詳細な指示のもと、 参考書などを参照 しても、画像・動画 をWebページ内で表 示ができない

⑩ 学習到達目標(評価項目)	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%	20%	30%				100%
(i) HTML のタグの利用能力	20%	10%	10%				40%
(ii)CSS の利用能力	20%	10%	10%				40%
(iii) デザイン・レイアウトの表現能力	10%		10%				20%
フィードバックの方法	小テストは採点後、解説の時間を設ける。						

(1)	授業計画と学習課題		
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間(分)(※特別な持参物)	
1	Web サイトの基礎知識 HTML ファイルの作成と保存	教科書 p. 7~19 の予習と練習問題の完成、復習課題の提出	120 分
2	HTML ファイルの編集	教科書 p. 19~29 の予習と練習問題の完成、復習課題の提出	120 分
3	HTML ファイルの編集と CSS の基礎知識	教科書 p.30~38 の予習と練習問題の完成、復習課題の提出	120分
4	CSS ファイルの作成	教科書 p. 39~47 の予習と練習問題の完成、復習 課題の提出	180分
5	Web サイトの構築、文字列のスタイルの設定、画像の挿入	教科書 p. 49~80 の予習と練習問題の完成、復習課題の提出、総合問題の作成	180分
6	ボックスのスタイルの設定、表示位置・影の設定	教科書 p. 81~93 の予習と練習問題の完成、復習 課題の提出	180分
7	リストの作成、行間の設定、日付の設定	教科書 p. 94~112 の予習と練習問題の完成、復習 課題の提出	180分
8	ナビゲーションメニューの作成 小テスト	教科書 p. 103~112 の予習と練習問題の完成、復 習課題の提出 小テスト準備学習	240 分
9	レスポンシブ Web デザインの設定、背景・行頭文字(画像)設定	教科書 p. 113~119、p. 121~133 の予習と練習問題の完成、復習課題の提出	180分
10	パンくずリストの作成	教科書 p. 134~137 の予習と練習問題の完成、復 習課題の提出、総合問題の作成	180分
11	リンクとリンクのスタイルの設定、スマホ対応、印刷用スタイル	教科書 p. 139~153、p. 162~167 の予習と練習問題の完成、復習課題の提出	180分
12	表の作成	教科書 p. 169~185 の予習と練習問題の完成、復 習課題の提出	180分
13	サイドメニューの作成	教科書 p. 187~211 の予習と練習問題の完成、復 習課題の提出	180分
14	動画とマップの挿入 小テスト	教科書 p. 213~221 の予習と練習問題の完成、復習課題の提出 小テスト準備学習	240 分
15	フォームの作成	教科書 p. 223~241 の予習と練習問題の完成	180分

12 アクティブラーニングについて

学生がパソコンを直接操作する協同学修型 AL を採用する。授業後に出題する課題と記載された質問や改善要望について、各回の始めに答え、学修内容をフィードバックする。

※以下は該当者のみ記載する。

③ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

業務用ソフトウェアの開発、情報機器の販売・修理、社内ネットワークの構築、インターネットサーバーの構築・運用・保守、ホームページ制作、Web システム(宿泊予約・配宿手配システム、アンケート Web 収集・メール配信システム、他)の開発の実績がある。

実務経験と授業科目との関連性

ホームページ制作・Web システムの経験から、Web ページ作成における HTML・CSS の重要ポイントを実用的な課題を通して習得してもらい、実践的な Web サイトを構築できる知識と技能を身につけることを目指す。